

歯科口腔外科学講座

Oral and Maxillofacial Surgery

教授	古田 勲	Furuta Isao
助教授	野口 誠	Noguchi Makoto
講師	和田 重人	Wada Shigehito
助手	今村 知代	Imamura Tomoyo
助手	姚 立	Yao Li

著書

- 1) 古田 勲, 今村知代: 科医と救命救急. 別冊ザ・クインテッセンス 口腔外科 YEAR BOOK 一般臨床科, 口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル. 日本口腔外科学会編, 153-168, クインテッセンス出版, 2006.
- 2) 野口 誠: 口腔感染症と他臓器への影響. 今日の治療指針. 総編集山口 徹, 北原光夫, 福井次矢, 1091-1092, 医学書院, 2007.

原著

- 1) Tsuji T., Noguchi M., Kido Y., Kubota H., Takemura K., Nakamori K., Hiratsuka H.: Predictive assay of neoadjuvant chemotherapy in management of oral cancer. *Int J Oral and Maxillofac. Surg.* 36: 15-19, 2007
- 2) Suzuki N, Tabata M J, Kambegawa A, Srivastav A K, Shimada A, Takeda H, Kobayashi M, Wada S, Katsumata T, Hattori A: Tributyltin inhibits osteoblastic activity and disrupts calcium metabolism through an increase in plasma calcium and calcitonin levels in teleosts. *Life Sci*, 78: 2533-2541, 2006.
- 3) Wada S, Furuta I: Flexible surgical blades for intra-oral surgery. *Hosp Dent*, 18: 43-44, 2006.
- 4) 寺師浩人, 泉 健次, 田原真也, 横尾 聡, 古森孝英, 芳澤享子, 鈴木一郎, 齋藤 力, 飯田明彦, 高木律男, 津野宏彰, 古田 勲: 口腔癌の新しい治療戦略 培養複合口腔粘膜の臨床応用. *頭頸部癌* 32: 281-285, 2006.
- 5) 今村 知代, 古田 勲, 奥寺 敬: 地域災害医療 歯科医と救命救急, 日本集団災害医学会雑誌 JADM .11: 2006.

症例報告

- 1) Tsuno H., Wada S., Takazakura T., Inoue S., Imamura T., Yao L., Furuta I.: Mucosa-associated Lymphoid Tissue (MALT) lymphoma of the palate: A case report. *Asian J Oral Maxillofac. Surg.* 18: 136-41, 2006.
- 2) 津野宏彰, 和田重人, 高桜武史, 井上さやか, 姚 立, 古田 勲: 口底部に発生した basaloid squamous cell carcinoma の 1 例 Ki-67 を用いた免疫組織化学的検索による細胞増殖能の評価. *日口外誌* 51: 614-617, 2006.
- 3) 山本 崇, 宮崎晃巨, 野口 誠, 針谷靖史, 仲盛健治, 永井 格: 診断に苦慮した下顎歯槽部悪性リンパ腫の 1 例. *日口外誌* 53: 8-12, 2007.

総説

- 1) 鈴木信雄, 田畑 純, 和田重人, 服部淳彦: 魚のウロコを用いた新しい骨モデル系の開発と歯科医療への応用. *デンタルダイヤモンド*, 10: 74-79, 2006.

学会報告

- 1) Wada S, Cui Z G, Kondo T, Zhao Q L, Ogawa R, shoji M, Arai T, Makino K, Furuta I.: A hydrogen peroxide-generating agent, 6-formylpterin, enhances heat-induced apoptosis (IJH excellent paper award). 4th Asian Congress of Hyperthermic Oncology (ACHO) & 23rd Japanese Congress of Hyperthermic Oncology (JCHO), Nara, Japan, 2006.
- 2) Suzuki N, Kitamura K, Nemoto T, Shimizu N, Wada S, Kondo T, Tabata M J, Sodeyama F, Ijiri K, Hattori A.: Effect of acceleration on osteoblastic and osteoclastic activities: Analysis of bone metabolism using goldfish scale as a model for bone. Committee on Space Research 36th COSPAR Scientific Assembly, Beijing, China, 2006.
- 3) Wada S, Tabuchi Y, Kondo T, Cui Z G, Zhao Q L, Takasaki I, Salunga T L, Ogawa R, Arai T, Makino K, Furuta I.: Gene expression in enhanced apoptosis of human lymphoma U937 cells treated with the combination of different free radical generators and hyperthermia. 4th Asian Congress of Hyperthermic Oncology (ACHO) & 23rd Japanese Congress of

Hyperthermic Oncology (JCHO), Nara, Japan, 2006.

- 4) Imamura T, Takasakura T, Kim Y, Yao L, Furuta I: Familial cases of giant Exostoses. 第 21 回アルペン口腔科学フォーラム 2006.10.11.
- 5) Kondo T, Cui Z G, Zhao Q L, Ogawa R, Fujiwara Y, Wada S, Tabuchi Y.: Enhancement of hyperthermia-induced apoptosis by modification of intracellular oxidative stress . 4th Asian Congress of Hyperthermic Oncology (ACHO) & 23rd Japanese Congress of Hyperthermic Oncology (JCHO), Nara, Japan, 2006.
- 6) 野口 誠, 古田 勲: 治療感受性診断に基づく口腔癌の個別化治療. 第 24 回日本口腔腫瘍学会総会・シンポジウム, 2006, 1, 北九州 .
- 7) Yao L., Noguchi M., Imamura T., Furuta I.: In vitro and in vivo analysis on expression of mutant a-tubulin in oral squamous cell carcinoma. The 47th Congress of The Korean Association of Oral & Maxillofacial Surgeons, 2006, 4, Korea.
- 8) 野口 誠, 上田耕平, 古田 勲, 小浜源郁, 夏目長門: インドネシア共和国における口唇口蓋裂を対象とした医療技術教育支援. 第 60 回日本口腔科学会総会・ミニシンポジウム, 2006, 5, 名古屋 .
- 9) 山崎隆志: 梢神経再生における PDGF 受容体およびシグナル伝達に関する検討 第 95 回日本病理学会総会 2006.5. 東京 .
- 10) 朽名智彦, 村井嘉寛, 常山幸一, 高野康雄: 舌癌発生過程における JC virus の関与の検討. 第 95 回日本病理学会総会 2006. 5. 東京 .
- 11) 能登久美子, 井上さやか, 和田重人, 野口 誠, 古田 勲: 臼後三角部に生じた粘液貯留 嚢胞の 1 例. 第 60 回日本口腔科学会総会, 2006, 5, 名古屋 .
- 12) 今上修一, 津野宏彰, 和田重人, 野口 誠, 古田 勲: 放射線・動注化学療法による器官温存療法を適用した進展口腔癌の 5 例. 日本口腔外科学会中部地方会 2006, 6, 大垣 .
- 13) 寺師浩人, 田原真也, 横尾 聡, 古森孝英, 芳澤享子, 鈴木一郎, 齋藤 力, 津野宏彰, 古田 勲: 口腔癌の新しい治療戦略 培養複合口腔粘膜の臨床応用(文部科学省高度先進医療開発経費 B) 口腔癌治療への新しい治療戦略. 日本頭頸部癌学会, 2006, 6, 大阪 .
- 14) 井上さやか, 野口 誠, 能登久美子, 古田 勲: 両側下顎第 2 小臼歯間にわたる広範な静止性骨空洞の 1 例. 第 60 回日本口腔科学会総会, 2006, 6, 名古屋 .
- 15) 津野宏彰, 古田 勲, 和田重人, 金 佳美, 野口 誠, 立浪康晴: 口腔内自家骨採取の検討 - 智歯抜歯と同時の自家骨採取を含めた検討 -. 第 26 回日本口腔インプラント学会近畿北陸支部総会, 2006, 7, 富山 .
- 16) 朽名智彦, 津野宏彰, 和田重人, 古田 勲: スノーボードによる特異的な下顎外傷症例に対する咬合再建の 1 例 インプラント補綴への歯槽骨延長法と培養粘膜移植の併用 . 第 26 回日本口腔インプラント学会 近畿北陸支部総会, 2006, 7, 富山 .
- 17) 姚 立, 野口 誠, 今村知代, 古田 勲: 変異型 a-tubulin の発現と口腔癌細胞周期の進行および癌の progression との関連. 第 31 回日本口腔外科学会中部地方会, 2006, 5, 岐阜 .
- 18) 和田重人, 近藤 隆, 小川良平, 趙 慶利: 温熱誘発アポトーシス増強に関わる遺伝子群の解析 . 第 65 回日本癌学会学術総会, 2006, 9, 横浜 .
- 19) 能登善弘, 能登久美子, 井上さやか, 和田重人, 古田 勲: 両側舌縁部に発生した脂肪腫の 1 例. 第 49 回日本口腔科学会中部地方会, 2006, 10, 名古屋 .
- 20) 笠島裕美, 井上さやか, 山田なつめ, 野口 誠, 古田 勲: 上顎に発生した炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の 1 例. 第 49 回日本口腔科学会中部地方会, 2006, 10, 名古屋 .
- 21) 姚 立, 野口 誠, 上田耕平, 今村知代, 古田 勲: 口腔癌における変異型 a-tubulin の発現に関する in vitro および in vivo 検討. 第 51 回日本口腔外科学会総会, 2006, 10, 北九州 .
- 22) 今村知代, 奥寺 敬, 古田 勲, 野口 誠, 姚 立, 井上さやか, 今上修一: 富山県の歯科における救急危機管理についてのアンケート結果について. 第 51 回日本口腔外科学会総会, 2006, 10, 北九州 .
- 23) 高桜武史, 佐渡忠司, 津野宏彰, 和田重人, 古田 勲: 上顎に発生した歯原性粘液腫の 1 例. 第 51 回日本口腔外科学会総会, 2006, 10, 北九州 .
- 24) 津野宏彰, 野口 誠, 今上修一, 金 佳美, 和田 重人, 古田 勲: 放射線性粘膜炎予防における和漢薬治療の応用. 第 51 回日本口腔外科学会総会, 2006, 10, 北九州 .
- 25) 吉田敬子, 津野宏彰, 和田重人, 金 佳美, 野口 誠, 古田 勲: 全身に病変を認めた多発性血管腫の 1 例. 第 51 回日本口腔外科学会総会, 2006, 11, 北九州 .
- 26) 今村知代, 奥寺 敬, 古田 勲, 野口 誠, 姚 立, 井上さやか, 今上修一: 富山県の歯科における救急危機管理

についてのアンケート結果について・第12回アルペン口腔科学フォーラム, 2006, 11, 富山.

- 27) 井上さやか, 野口 誠, 能登久美子, 古田 勲: 両側下顎第2小臼歯間にわたる広範な静止性骨空洞の1例. 第12回アルペン口腔科学フォーラム, 2006, 11, 富山.
- 28) 津野宏彰, 古田 勲, 朽名智彦, 能登善弘, 野口 誠: 富山県におけるインプラント治療の現状についてのアンケート調査. 第12回アルペン口腔科学フォーラム, 2006, 11, 富山.
- 29) 吉田敬子, 津野宏彰, 和田重人, 金 佳美, 野口 誠, 古田 勲: 全身に病変を認めた多発性血管腫の1例. 第12回アルペン口腔科学フォーラム, 2006, 11, 富山.
- 30) 今村知代, 古田 勲: PRP/β-TCP complex を使ったサイナスリフト症例-2年以上の経過観察について-. 第10回日本顎顔面インプラント学会総会, 2006, 12, 東京.
- 31) 津野宏彰, 古田 勲, 朽名智彦, 能登善弘, 野口 誠: 富山県におけるインプラント治療の現状についてのアンケート調査. 第10回日本顎顔面インプラント学会総会, 2006, 12, 東京.
- 32) 田淵圭章, 高崎一朗, 和田重人, 栗林亮佑, 酒井秀紀, 大塚健三, 古田 勲, 小川良平, 近藤 隆: HSPsの誘導とその機能-温熱処理細胞の網羅的遺伝子発現解析と変性大型T抗原を用いたHsp70のシャペロン機能解析-. 第22回東海ハイパーサーミア懇話会, 第7回北陸高温度療法研究会合同研究会, 富山, 2006.

その他

- 1) Wada S.: Endodontic therapy by inductive heating using magnetic field. The report of study result by subsidy from Magnetic Health Science Foundation, 17-19, 2006.
- 2) 和田重人: 細胞内過酸化水素誘発剤による口腔癌の放射線・温熱治療の増感と分子機構. 平成16年度~平成17年度科学研究費補助金研究成果報告書, 1-45, 2006.
- 3) 和田重人: 歯髄疾患における誘導磁場加温の応用研究. 平成17年度JST研究成果活用プラザ石川実用化検討に係る試験研究成果報告書, 2006.
- 4) 和田重人: 歯科治療に誘導加温, 痛み減らし効率治療. 実業の富山, 46-47, 2006.
- 5) 和田重人: 磁性流体を用いた誘導磁場加温の歯内療法への応用. 平成16年度磁気健康科学研究振興財団助成研究成果報告書, 17-19, 2006.
- 6) 古田 勲: 第1回日本口腔外科学会 ICLS コースコースコーディネーター, 2006, 10, 富山.
- 7) 古田 勲: 第1回日本口腔外科学会指導者養成WS, コースコーディネーター, 2006, 10, 富山.
- 8) 古田 勲: 第2回口腔外科学会 ICLS コースコースコーディネーター, 2006, 12, 富山.
- 9) 古田 勲, 今村知代: 第3回口腔外科学会 ICLS コースコースコーディネーター, 2006, 12, 富山.
- 10) ICLS 受講者(17名全医局員受講), 内インストラクター取得者(4名). 県内において歯科医師・歯科衛生士対象に, 全身管理研修を推進.